

IBM Digital Business Automation on Cloud

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

IBM Digital Business Automation on Cloud オファリングにより、お客様は、月額サブスクリプション・ベースで FlexPoint 使用許諾を購入することができます。FlexPoint 使用許諾は、サブスクリプション期間中、以下の比率および条件に従い、特定のバンドルされた Digital Business Automation 「クラウド・サービス」 オファリングの使用に対して割り当てと適用が可能です。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Digital Business Automation on Cloud

以下のバンドルされたオファリングの使用許諾比率表には、各バンドルされたオファリングの使用許諾範囲に必要な FlexPoint 使用許諾の数が記載されています。お客様は、サブスクリプション期間中、FlexPoint 使用許諾をバンドルされたオファリング間で割り当てることができ、また、バンドルされたオファリング間で FlexPoint を 1 か月に 1 回まで再割り当てすることができます。割り当ての変更は、サポート・チケットの開始および更新したプロビジョニング・フォームの提出によって要求することができます。IBM は、サブスクリプション期間内の割り当て変更要求の数を制限する権利を留保します。

各バンドルされたオファリングには、それぞれの「サービス記述書」条件が付帯する場合があります、またそうした条件が適用されます。さらに、これらの条件は当該バンドルされたオファリングのお客様による使用に適用されます。矛盾が生じた場合、本「サービス記述書」の条件がバンドルされたオファリングの条件に優先します。「サービス記述書」は、<https://www-03.ibm.com/software/sla/sladb.nsf/sla/sd?OpenDocument> でご覧いただけます。取引日における、直近のバンドルされたオファリングの「サービス記述書」が適用されます。

バンドルされたオファリングには、以下が含まれます。

a. IBM Blueworks Live

IBM Blueworks Live は、クラウド・ベースのプロセス・モデリング・ツールです。これにより、お客様は、お客様の組織のビジネス・プロセスおよび決定を発見およびモデリングすることができます。お客様は、Web ブラウザーを使用してローカルのチームおよび分散したチームと共同で作業し、あらゆる場所からツールにアクセスすることができます。

使用許諾比率表

オファリング・オプション	1 か月あたりの Flexpoint
Blueworks Live Editor	58
Blueworks Live Contributor	12
Blueworks Live 100 Viewers	233
Blueworks Live 500 Viewers	1,166
Blueworks Live 1000 Viewers	2,332

最小割り当て要件

- 10 の Blueworks Live Editor

b. IBM Business Automation Workflow on Cloud

IBM Business Automation Workflow on Cloud (BAWoC) は、ビジネス・プロセスおよびケース管理の機能をクラウド上の単一ワークフロー・オファリングに統合する Software as a Service ソリューションです。このソリューションは、情報、プロセス、およびユーザーを統合して作業に関する 360 度のビューを提供します。プロセス管理に加え、ワークフローでは拡張分析、ビジネス・ルール、およびコラボレーションを活用して、より良好な最適化されたビジネス成果を促進します。

使用許諾比率表

オフリング・オプション	1 か月あたりの Flexpoint
1 か月あたりの Enterprise 同時ユーザー – 単純ティア	
● ティア 1 ～ 49	同時ユーザーあたり 325
● ティア 50 ～ 99	同時ユーザーあたり 281
● ティア 100 ～ 199	同時ユーザーあたり 193
● ティア 200 ～ 299	同時ユーザーあたり 138
● ティア 300 ～ 399	同時ユーザーあたり 110
● ティア 400 ～ 499	同時ユーザーあたり 99
● ティア 500 ～ 999	同時ユーザーあたり 88
● ティア 1000 ～ 4999	同時ユーザーあたり 55
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 33
追加の非実稼働環境での 1 か月あたりの Enterprise 同時ユーザー – 単純ティア	
● ティア 1 ～ 49	同時ユーザーあたり 81
● ティア 50 ～ 99	同時ユーザーあたり 70
● ティア 100 ～ 199	同時ユーザーあたり 48
● ティア 200 ～ 299	同時ユーザーあたり 34
● ティア 300 ～ 399	同時ユーザーあたり 28
● ティア 400 ～ 499	同時ユーザーあたり 25
● ティア 500 ～ 999	同時ユーザーあたり 22
● ティア 1000 ～ 4999	同時ユーザーあたり 14
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 8
追加の実稼働環境での 1 か月あたりの Enterprise 同時ユーザー – 単純ティア	
● ティア 1 ～ 49	同時ユーザーあたり 163
● ティア 50 ～ 99	同時ユーザーあたり 141
● ティア 100 ～ 199	同時ユーザーあたり 96
● ティア 200 ～ 299	同時ユーザーあたり 69
● ティア 300 ～ 399	同時ユーザーあたり 55
● ティア 400 ～ 499	同時ユーザーあたり 50
● ティア 500 ～ 999	同時ユーザーあたり 44
● ティア 1000 ～ 4999	同時ユーザーあたり 28
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 17
1 か月あたりの Express 同時ユーザー – 単純ティア	
● ティア 1 ～ 19	同時ユーザーあたり 336
● ティア 20 ～ 29	同時ユーザーあたり 242
● ティア 30 ～ 39	同時ユーザーあたり 228
● ティア 40 ～ 50	同時ユーザーあたり 209
1 か月あたりのストレージ・テラバイト	5,280
1 か月あたりのクラウド・オブジェクト・ストレージ・テラバイト	459
1 か月あたりの追加メモリー 16 ギガバイト	330
VPN	1612

最小割り当て要件

- BAWoC Enterprise – 25 同時ユーザー
- BAWoC Express – 10 同時ユーザー

c. IBM Business Automation Content Services on Cloud

IBM Business Automation Content Services on Cloud (BACSoC) は、新規および既存のアプリケーションに対するフレキシブルで費用対効果の優れたクラウド・サービスとしてプロビジョニングできる、文書管理とコンテンツ・ライフサイクル管理の機能を提供する、包括的なコンテンツ管理クラウド・サービスです。

使用許諾比率表

オフリング・オプション	1 か月あたりの Flexpoint
1 か月あたりの Enterprise 同時ユーザー - 単純ティア	
● ティア 1 ~ 99	同時ユーザーあたり 197
● ティア 100 ~ 199	同時ユーザーあたり 190
● ティア 200 ~ 299	同時ユーザーあたり 183
● ティア 300 ~ 399	同時ユーザーあたり 171
● ティア 400 ~ 499	同時ユーザーあたり 151
● ティア 500 ~ 999	同時ユーザーあたり 139
● ティア 1000 ~ 4999	同時ユーザーあたり 79
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 31
追加の非実稼働環境での 1 か月あたりの Enterprise 同時ユーザー - 単純ティア	
● ティア 1 ~ 99	同時ユーザーあたり 77
● ティア 100 ~ 199	同時ユーザーあたり 75
● ティア 200 ~ 299	同時ユーザーあたり 72
● ティア 300 ~ 399	同時ユーザーあたり 66
● ティア 400 ~ 499	同時ユーザーあたり 58
● ティア 500 ~ 999	同時ユーザーあたり 54
● ティア 1000 ~ 4999	同時ユーザーあたり 31
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 12
追加の実稼働環境での 1 か月あたりの Enterprise 同時ユーザー - 単純ティア	
● ティア 1 ~ 99	同時ユーザーあたり 156
● ティア 100 ~ 199	同時ユーザーあたり 151
● ティア 200 ~ 299	同時ユーザーあたり 144
● ティア 300 ~ 399	同時ユーザーあたり 135
● ティア 400 ~ 499	同時ユーザーあたり 119
● ティア 500 ~ 999	同時ユーザーあたり 110
● ティア 1000 ~ 4999	同時ユーザーあたり 63
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 24
1 か月あたりの Express 同時ユーザー - 単純ティア	
● ティア 1 ~ 19	同時ユーザーあたり 413
● ティア 20 ~ 29	同時ユーザーあたり 260
● ティア 30 ~ 39	同時ユーザーあたり 209
● ティア 40 ~ 49	同時ユーザーあたり 184
API 呼び出し - 1000 API 呼び出し	6
1 か月あたりのストレージ・テラバイト	1,892
1 か月あたりのクラウド・オブジェクト・ストレージ・テラバイト	300
1 か月あたりの追加メモリー 16 ギガバイト	151
VPN	1612
1 か月あたりの IBM Enterprise Records Add On 同時ユーザー - 単純ティア	
● ティア 1 ~ 19	同時ユーザーあたり 231
● ティア 20 ~ 29	同時ユーザーあたり 130
● ティア 30 ~ 39	同時ユーザーあたり 107
● ティア 40 ~ 49	同時ユーザーあたり 105
● ティア 50 ~ 99	同時ユーザーあたり 103
● ティア 100 ~ 199	同時ユーザーあたり 99
● ティア 200 ~ 299	同時ユーザーあたり 92
● ティア 300 ~ 399	同時ユーザーあたり 86
● ティア 400 ~ 499	同時ユーザーあたり 76
● ティア 500 ~ 999	同時ユーザーあたり 70
● ティア 1000 ~ 4999	同時ユーザーあたり 40

オフリング・オプション	1 か月あたりの Flexpoint
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 22
追加の実稼働環境での 1 か月あたりの IBM Enterprise Records Add On 同時ユーザー – 単純ティア	
● ティア 1 ～ 19	同時ユーザーあたり 183
● ティア 20 ～ 29	同時ユーザーあたり 103
● ティア 30 ～ 39	同時ユーザーあたり 85
● ティア 40 ～ 49	同時ユーザーあたり 83
● ティア 50 ～ 99	同時ユーザーあたり 79
● ティア 100 ～ 199	同時ユーザーあたり 76
● ティア 200 ～ 299	同時ユーザーあたり 73
● ティア 300 ～ 399	同時ユーザーあたり 69
● ティア 400 ～ 499	同時ユーザーあたり 60
● ティア 500 ～ 999	同時ユーザーあたり 55
● ティア 1000 ～ 4999	同時ユーザーあたり 32
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 18
追加の非実稼働環境での 1 か月あたりの IBM Enterprise Records Add On 同時ユーザー – 単純ティア	
● ティア 1 ～ 19	同時ユーザーあたり 91
● ティア 20 ～ 29	同時ユーザーあたり 51
● ティア 30 ～ 39	同時ユーザーあたり 42
● ティア 40 ～ 49	同時ユーザーあたり 41
● ティア 50 ～ 99	同時ユーザーあたり 39
● ティア 100 ～ 199	同時ユーザーあたり 38
● ティア 200 ～ 299	同時ユーザーあたり 37
● ティア 300 ～ 399	同時ユーザーあたり 33
● ティア 400 ～ 499	同時ユーザーあたり 30
● ティア 500 ～ 999	同時ユーザーあたり 28
● ティア 1000 ～ 4999	同時ユーザーあたり 16
● ティア 5000 以上	同時ユーザーあたり 9

最小割り当て要件

- BACSoC Enterprise – 50 同時ユーザーおよび 2 つの 1000 API 呼び出し
- BACSoC Express – 10 同時ユーザーおよび 1 つの 1000 API 呼び出し
- IBM Enterprise Records の「同時ユーザー」および「追加環境」の数が、BACSoC Express/Enterprise の「同時ユーザー」および「追加環境」と一致していなければなりません。

d. IBM Business Automation Content Analyzer

IBM Business Content Analyzer on Cloud サービスにより、文書からデータをデジタル化、分類、抽出することができます。このサービスによって、IBM Watson およびその他の AI テクノロジーは PDF ファイルからビジネスの洞察を見つけ出すことが可能です。

使用許諾比率表

オフリング・オプション	1 か月あたりの Flexpoint
1 か月あたり 1000 ページ – 累進ティア	
● ティア 1 ～ 5	1,000 ページあたり 330
● ティア 6 ～ 25	1,000 ページあたり 110
● ティア 26 ～ 250	1,000 ページあたり 66
● ティア 251 ～ 500	1,000 ページあたり 44
● ティア 501 ～ 1,000	1,000 ページあたり 33
● ティア 1,001 以上	1,000 ページあたり 22
1 か月あたりの追加オントロジー	オントロジーあたり 880

最小割り当て要件

- 5つの1000ページ

e. IBM Operational Decision Manager on Cloud

IBM Operational Decision Manager on Cloud (ODMoC) は、お客様が事業に関する決定をルール・ベースで収集、自動化および管理するために役立つクラウド・サービスです。

使用許諾比率表

オフリング・オプション	1か月あたりの Flexpoint
ODMoC – 管理対象決定作成物 1000 件	1,100
ODMoC – ルール決定 100 万件 – 累進ティア	
● ティア 1 ~ 2	決定 100 万件あたり 2,750
● ティア 3 ~ 10	決定 100 万件あたり 1,100
● ティア 11 ~ 50	決定 100 万件あたり 825
● ティア 51 ~ 100	決定 100 万件あたり 550
● ティア 101 以上	決定 100 万件あたり 275
ODMoC – 追加環境インスタンス	2,200
ODMoC Express – インスタンス	3,300
ODMoC Express – 追加の環境インスタンス	1650

最小割り当て要件

- ODMoC – 2つのルール決定 100 万件および1つの管理対象決定作成物 1000 件
- ODMoC Express – 1 インスタンス

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IBM Digital Business Automation on Cloud Add-on

このオプション・サービスは、Digital Business Automation on Cloud サービスに対する「仮想サーバー」のアドオンを提供します。「仮想サーバー」は「クラウド・サービス」の一部として管理されます。お客様は最大10の「仮想サーバー」を追加することができます。このオプションは、以下を目的として使用することができます。

- 「クラウド・サービス」について、クラウド・サービスの容量を増やす。
- 「クラウド・サービス」に対するバックアップ・サーバー機能を提供する。

1.3 アクセラレーション・サービス

1.3.1 IBM Digital Business Automation on Cloud Add-on Operations

このオプション・サービスは、運用作業に対するアドオンを提供します。これらのサービスはコンサルティング実施サービスではありません。この1日限りのサービスの各「エンゲージメント」には、最大8人時間の運用アクティビティが含まれています。このオプションは、以下を目的として使用することができます。

- お客様固有の事業継続性のテスト。
- 特殊構成のパフォーマンス調整。
- 業界またはセキュリティーの特別な認証サポート。
- アプリケーションのデプロイメント・サポート。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii)

<http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

IBM Blueworks Live

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1413347324489>

IBM Business Automation Workflow on Cloud

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=1413347452462>

IBM Business Automation Content Services on Cloud

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=6207A810166F11E8873F3D2319B8F34B>

IBM Business Automation Content Analyzer

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=12B2DA90A13511E88A70560C75A2DCDE>

IBM Operational Decision Manager on Cloud

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=63981920903B11E49803C6F06C4301C6>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント (以下「SLA」といいます。) をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート (サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど) を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- FlexPoint は、特定のバンドルされた IBM オファリングに対する共通の価値を示す単位です。

- 「仮想サーバー」は、クラウドに対して利用可能にされた、要求されたプロシージャー、コマンド、またはアプリケーションを実行する処理装置、メモリー、入出力機能から構成されます。
- 「エンゲージメント」とは、「クラウド・サービス」に関するプロフェッショナル・サービスまたはトレーニング・サービスです。

5. 追加条件

2019年1月1日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。